

Code 325-00045

\*\*2018年4月改訂(第3版)  
\*2014年10月改訂(第2版)

日本標準商品分類番号 872615  
承認番号 20200AMZ00715000

薬価収載 1990年5月  
販売開始 1990年5月

FUJIFILM

Wako

日本薬局方

# イソプロパノール

Isopropanol

(CH<sub>3</sub>)<sub>2</sub>CHOH = 60.10

## 500mL

危険物第四類 水溶性  
アルコール類 火気厳禁  
危険等級Ⅱ

販売元 富士フィルム 和光純薬株式会社

大阪市中央区道修町三丁目1番2号

製造販売元 富士フィルムワコーケミカル株式会社

埼玉県児玉郡上里町大御堂1450番地28

### 【貯法】

気密容器に入れ、火気を避けて保存する。

### 【薬効分類名】

外用用殺菌消毒剤

**【禁忌】(次の部位には使用しないこと)  
損傷皮膚及び粘膜(刺激作用を有するので)**

### 【組成・性状】

#### 1. 組成

本品1mL中日局イソプロパノール1mL。

#### \*2. 性状

本品は無色澄明の液で、特異なおいがある。本品は水、メタノール、エタノール(95)又はジエチルエーテルと混和する。本品は燃えやすく、揮発性である。

### 【効能・効果】

手指・皮膚の消毒、医療機器の消毒。

### 【用法・用量】

通常イソプロパノールとして、50~70%液を用いる。

### 【使用上の注意】

#### 1. 副作用

本剤の副作用発現頻度は不明です。

- (1) 過敏症 発疹等の過敏症状があらわれることがあるので、このような場合には使用を中止すること。
- (2) 皮膚 刺激症状があらわれることがあるので、このような症状があらわれた場合には使用を中止すること。

#### 2. 臨床検査結果に及ぼす影響

注射部位に発赤を起こすことがあるので、アレルギーテストの判断を妨害することがある。

製造番号 ABC9999

使用期限 9999.99

### 3. 適用上の注意

#### (1) 人体

- ア) 外用にのみ使用すること。
- イ) 眼に入らないように注意すること。入った場合には水でよく洗い流すこと。
- ウ) 広範囲又は長期間使用する場合には、蒸気の吸入に注意すること。
- エ) 同一部位に反復使用した場合には、脱脂等による皮膚荒れを起こすことがあるので注意すること。

#### (2) その他

本剤は血清、膿汁等の蛋白質を凝固させ、内部にまで浸透しないことがあるので、これらが付着している医療機器等に用いる場合には、十分に洗い落としてから使用すること。

### 【薬効薬理】

本剤は、使用濃度において栄養型細菌(グラム陽性菌、グラム陰性菌)、酵母菌、ウイルス等には有効であるが、芽胞(炭疽菌、破傷風菌等)及び一部のウイルスに対する殺菌効果は期待できない。

### 【取扱上の注意】

\*引火性、爆発性があるため、火気(電気メス使用等も含む)には十分注意すること。

### 【文献請求先】

\*\*富士フィルム和光純薬株式会社  
大阪市中央区道修町三丁目1番2号  
Tel: 06-6203-1788

調剤包装単位

販売包装単位

